

# SCHOOL LIFE 4月

## 第71回入学式

新入生3人（男子3（特認校生2））

新1年生3人と2年生に2人、3年生に4人の転入生を迎え、全校生徒29人（特認校生16人）で新年度がスタートしました。新入生は少ないですが、平成16年度以降で最大の生徒数です。コミュニティスクールとしての取組も2年目になります。来年度は明治維新150周年、薩摩 student19人の様に、学校（職員15人）、保護者、地域が一体となり、29人一人一人の個性の開花を目指して頑張っていきます。



新入生代表  
誓いのことば



保護者代表  
あいさつ



学校運営協議会  
委員の皆様



生徒会長歓迎のことば  
(英語でスピーチ)





・体力のある男子や陸上部が  
3~4人組で家をまわって、  
避難を呼びかける。  
・女子は避難してきた人たちの  
ケア(話し相手・手当など)  
料理

## CSとして→避難訓練

7日(金)に、避難訓練を実施しました。「地震」と地震による「土砂崩れ」「川の増水」を想定して避難しました。その後、出水市消防本部の講師の先生の指導を受けながら「災害発生時の中学生ができる役割」について、ワークショップ型の話し合い活動をしました。2回目の地域合同の避難訓練に生かしていきたいと思います。

・役割を決める(地域の方の家に行く人)  
大人の人に連絡する人)  
・避難する場所を考えたおく。  
地域の方の家に行くとき、  
↓  
動くとき / 動けないとき  
一緒に動く / 背負う・近くの人を呼ぶ

・放送を聞いたら→学校の机の前を離れて  
地域の方の家へ避難する  
・案内する →  
安全な場所へ移動する  
・応急処置をする → 運ぶ  
・状況判断 → 危険なところから  
(川、山など)

自分から行く  
手を引いて、避難する  
声を出して  
声を出して  
自分から  
自分の命を優先  
優先順位  
避難経路・往人を  
はあきしておく。

事前交流(相手のことをはあき(挨拶等))  
中継この状態のはあきたいし  
あはなしをして、メンタル面のケア  
↓  
ケア  
心のケア♡

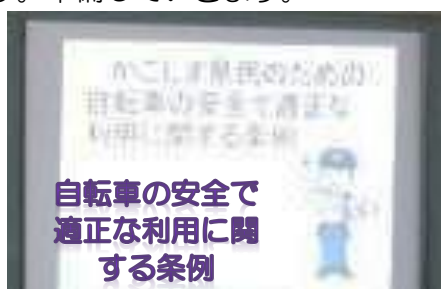
# 交通安全教室

10日(月), 出水警察所, 交通安全協会, 市役所安全安心推進課から講師三名をお招きして, 自転車運転時の危険予測(KYT)について, 学習しました。

『心に余裕を持って, 歩行者の安全を最優先して, ゆっくり運転!』

『必ず止まって確認!』

自転車は軽車両, 自動車と同じように, 人の命を奪うことのできる乗り物だということを常に意識して運転したいと思います。また, 10月からは中学生の自転車乗用中のヘルメット着用・保険加入が義務化されます。準備していきます。

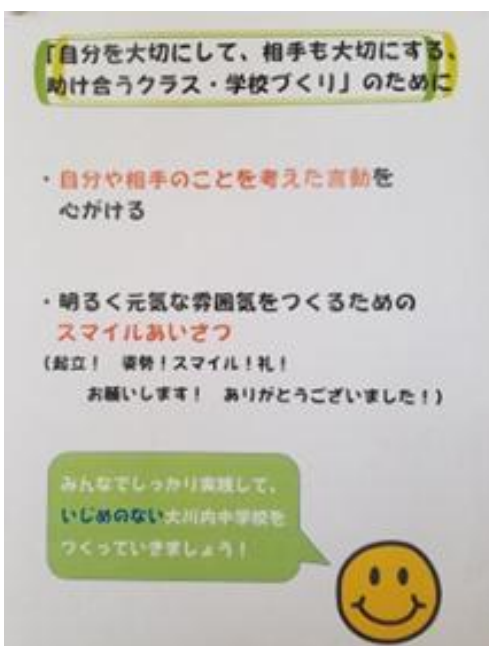


## いじめ問題を考える週間

10日~14日は、「いじめ問題を考える週間」でした。「嫌がらせ」など,あからさまな「いじめ」をしてはいけないことは明らかですが,「人間関係のもつれ」「ちょっとした勘違い」「けんか」などからも「いじめ」は起こってしまうもので,捉え方によっても違います。

3年生は道徳の時間に改めて「いじめの定義」について考えました。そして,いじめのないクラス・学校を作っていくために,3年生では共通実践事項として「自分や相手のことを考えた言動を心がける」「明るく元気な雰囲気をつくるためのスマイルあいさつ」に取り組んでいくこととしました。誰もが楽しく学校生活を送れる大川内中学校であり続けたいものです。

生徒の感想



いじめを阻止するには自分がどう行動すればよいのかについてグループで討論しました。他の人の意見の中で、「意思表示」と「言葉のキャッチボール」という2つの良い言葉が出てきました。自分にとっていじめとは本当にあってはならないと心から思うので今日出た意見を参考に気をつけようと思いました。

道徳でいじめについて話し合いました。そして、とても良いキャッチフレーズができました。明るく元気な雰囲気にするための「スマイルあいさつ」です。私は常に意識してできるようになりたいです。みんなとも仲良く相手のことを考えて行動したいです。



2年生は、「自分と相手を大切に」をテーマに道徳の授業を行いました。様々な個性が集まる集団の中には違った考えや、意見を持つ人がいること、いじめる気持ちはなくても、何気ない言葉や態度がいじめにつながってしまうことにまず気づき、お互いの違いを認め合いながら、助け合うクラスづくりをするためにはどうしたら良いかを話し合いました。「言葉づかいに気をつける」

「相手のことをしっかり分かってあげる」「笑顔で楽しい雰囲気」などみんなで大切にしたいことを付箋で出し合いまとめました。それぞれの考えを共有し、理解し合う良い機会となったと思います。

1年生は道徳で、「おれ、ピーマン、嫌いやからな。」という資料を使って思いやりについて考えました。学校行事の「弁当の日」に、ある女の子が調理をしたところ、友達から、その料理について傷つけられる言葉を言われるという資料です。

優しい言葉は、短くて簡単なものであっても、ずっとずっと心にこだまする。 マザー・テレサ

#### 生徒の感想

僕も、日頃からお母さんにご飯を食べたら「おいしい」というようにしたい。そして、困っている人を見かけたら、すぐ助けられるようにしたい。

僕も悪い言葉言って、お母さんにつらい思いをさせてしまっていました。これからは、「思いやり」ということを考えて、つらい思いをさせないようにしたいです

18日(火)の生徒集会では、生徒会執行部を中心にレクリエーションを行いました。特に、盛り上がったのは「人間知恵の輪」でした。6人グループに分かれ、全員とても楽しそうに活動していました。この活動のおかげできっと生徒の心もほぐれたことでしょう。短時間の準備・計画でもこのような運営ができるのは、普段から出水兵児のボランティア活動などに積極的に参加し、多くのことを学んでいるからこそだと思います。実践力が高まっている証ですね。すばらしい活動でした。



成功グループ



## 生徒の感想

今日は生徒集会で人間知恵の輪をやりました。6人ずつだったので4グループで対決しました。私たちのグループは和が2つに分かれたり、もう少しでとける・・・!と思ったところでふりだしに戻ったりのエンドレスで楽しかったです。

## 食に関する指導



19日(水)は食育の日ということで、給食の時間に「給食(食事)のマナー」について学習しました。初めに衛生面や配膳のしかた、そしてお箸の持ち方などを確認し、食事のマナーでは、消化に悪い「ながら食べ」(～しながら食べること)や、「よせ箸」「さし箸」などのお箸のタブーについて学びました。さっそく「これダメなんだ～」という声も聞こえてきて、改善している様子が見えました。みんなが気持ちよく楽しい食事ができるよう一人一人が気を付けていきたいです。

## CSとして→ 棚田米作り企画会議



25日(火)に、3年生が**棚田での米づくりに向けた企画会議**を行いました。昨年度は「紙漉」の企画を2年生時に担当しました。その経験を生かして、企画会議ではまず昨年度の課題について意見を出し合いました。昨年度のテーマは、「米づくりを通して大川内のすばらしさを知ってもらおう」でしたが、「テーマとしての認識があまりできておらず、テーマを追求しきれていない」という課題が意見として出ました。そこで、昨年度の反省を生かし、「大川内の広報」というテーマを昨年度に引き続き追求していこうということになりました。また、紙漉のときと同様に自分たちが「伝統を継承」していけるような土台を作ろうということで、「活動の振り返りや成果・課題をまとめた冊子」を作っていこうということになりました。最終的に**本年度のテーマは「米づくりを通して、大川内のすばらしさを広め、伝統継承の土台を作る」**に決定しました。このテーマにに応じて、「企画・準備班」「記録班」「広報班」の3つの班に分かれて活動をしていきます。

24日(月)、小中合同で、全職員も参加し、小中一貫教育や活動計画について熟議しました。

大川内らしい教育を学校・保護者・地域の方々と協働で実践します。

## CSとして→小中合同学校運営協議会



# 生徒総会



26日(水)に生徒総会を実施しました。生徒会執行部を中心に春休みから準備を進めてきました。昨年度の活動をまとめたり、本年度の目標を検討したりと考えることも多く、頭を悩ませながら資料を作成していました。その頑張りのおかげで、報告や提案などの発表もとても分かりやすかったです。協議では議長を3年生と2年生が務め、とてもスムーズな進行でした。質問も多く出て、活発な議論がかわされ、有意義な生徒総会になりました。

そして、協議の後は、「いじめ」をテーマとして「個性」や「考え方」の違いなどについて問題提起する「劇」を行いました。今回は教師側からの指導はほとんどなく、生徒だけで創りあげた劇でした。台本創りから劇指導をした執行部、劇を演じた出演者、みんなすばしかったです。

## 生徒の感想

今日は生徒総会があり、今までの練習の成果を出すことができました。執行部は春休みから準備をしたりしてこの日のためにがんばりました。劇の練習も在校生でがんばってきました。全体的によくできて嬉しかったです。来年どんなポジションになるか分からないけど、これからの大川内のためにがんばりたいです。

## 「出口 義信 様 心から哀悼の意を表します」

平成15年から、紙漉学習の全工程を指導していただきました。大川内伝統工芸の伝承に全力で取り組んでいきます。

H29/4/24 コミュニティ・スクール大川内中学校生徒・職員一同



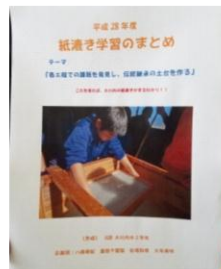
H281031 指導のお願い(自宅)



H281111 カジの木蒸解指導



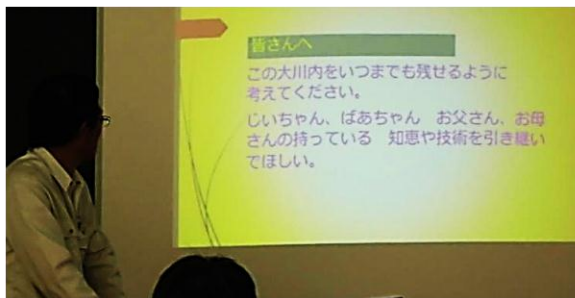
H281205 のり作り指導



H281201 出口様と生徒が電話で打合せ



H281209 熟練の技の継承



H281018 技術分野電気支援授業(上場 田中文雄様)から

